

## トピックス

安全意識の高揚をはかることを目的に、「構内特別安全大会」を開催しました。

全国で展開された「平成20年度全国安全週間」に合わせて、女川原子力発電所構内における工事の安全な遂行と無事故・無災害を達成するため、7月4日に「構内特別安全大会」を開催しました。

本大会において、女川原子力発電所は、構内協力企業従業員からの意見・要望を吸い上げ、迅速に対応し、働きやすい職場づくりに努めていることが評価され、構内協力企業の代表者の方より感謝状をいただきました。

今後も発電所と構内協力企業が力を合わせて、無事故・無災害の達成に向けて取り組んでまいります。



▲所員・協力企業合わせて約1000名の参加者が工事の安全な遂行と無事故・無災害を誓いました。



▲いただいた感謝状を掲げる佐久間所長

## 【発電所の運転状況（7月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	定期検査中	第18回定期検査中です
2号機	運転中	順調に運転しています
3号機	運転中	順調に運転しています

## トピックス

無事故・無災害を目指して、リスクアセスメント研修会を実施しました。

7月15日に労働安全コンサルタントの水無瀬守先生をお迎えしてリスクアセスメント研修会を実施しました。

リスクアセスメントとは、職場の潜在的な危険を見つけ出し、そのリスクを軽減・回避するための手法の一つです。

当日は先生からのお話のほか、グループに分かれて演習を行いました。研修の成果を今後の発電所運営に活かしてまいります。



▲無事故・無災害に向けて貴重なアドバイスをいただきました。

## トピックス

ヒューマンエラー防止の観点から品質体感訓練を実施しました。

7月14日から17日まで、「品質体感訓練」を実施しました。

この訓練はヒューマンエラーがどのように起きるかを体感することで、作業者の感度を高め、実作業におけるヒューマンエラーを防止することが目的です。

受講者は「目の錯覚を起こすようなイラスト」を見て、見誤りの原因を考えたり、通常とは違う工具を使ってボルトを締め、その違和感を体感する訓練などに真剣に取り組みました。



▲ヒューマンエラーを体感することで、実際の作業におけるヒューマンエラーを防止します。



ふれあい

## キラキラキッズクラブ・スペシャル

### 「カブトムシとあそぼう！」を開催しました。

女川原子力PRセンターでは、7月19日に、小学生以下を対象に自然や科学、文化を体験しながら学ぶ「キラキラキッズクラブ」の夏休みスペシャルイベントとして「カブトムシとあそぼう！」を開催しました。

当日は、子どもたちに人気の「カブトムシ」をテーマに、カブトムシの育て方や生態等についてのセミナーを開催し、受講者にはカブトムシをプレゼントしたほか、DVDの上映、めずらしいカブトムシや標本の展示などを行い、来場された皆さまにお楽しみいただきました。



▲皆さん講師の話に熱心に聞き入っていました。



▲セミナーを受講された小学生以下のお子さまに一人一匹カブトムシをプレゼントしました。

ふれあい

## 女川の夏を彩る「女川みなと祭り」に発電所員も参加しました。

7月26日、27日に開催された「女川みなと祭り」に女川原子力発電所の所員約50名が参加しました。

当発電所は、海岸駐車場にて麦茶と風船のサービスなどを行ったほか、コガ漕ぎやパレードにも所員が参加し、地域の皆さまと一緒に祭りを楽しみました。



▲ご来場されたお子さまに、風船をプレゼントしました。

## \* 安全確保のしくみ (多重防護) \*



原子力発電所では、放射性物質を閉じ込める構造とした上で、「多重防護」の考え方を採用しています。

まず異常の発生を防止するため、余裕のある安全設計を行うとともに、誤動作や誤操作によるトラブルを防止するため、フェイル・セーフシステム(※1)やインターロックシステム(※2)が採用されています。

次に、もし異常が発生しても、異常が小規模なうちに検出できるように各種の自動監視装置が設けられています。また、緊急を要する異常を検知した場合、原子炉を自動的に停止できるように原子炉緊急停止装置が設置されています。

そして万が一事故が発生した場合にも、拡大を防止し、影響を低減するため、非常用炉心冷却装置や原子炉格納容器などが設けられています。

このように幾重もの安全対策をとり、発電所の安全を確保しています。

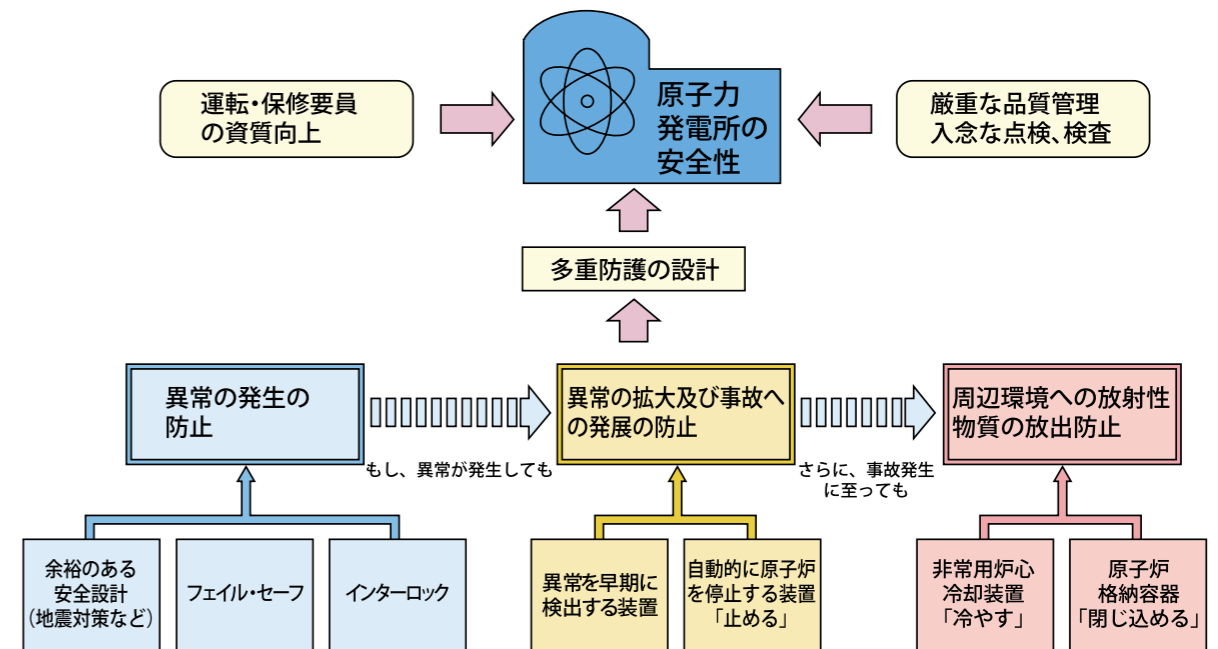
(※1) フェイル・セーフシステム

システムの一部に故障があった場合でも、常に安全状態に向かうという考え方にに基づき設計されたシステム。

(※2) インターロックシステム

例えば、運転員が誤って制御棒を引き抜こうとしても、制御棒の引き抜きができないようになっているなど、誤った操作によるトラブルを防止するシステム。

## 安全確保のしくみ



出典：電気事業連合会「原子力・エネルギー」図面集2008年版